



最賃署名スタート学習会

2月2日(金)18:30  
国労会館大会議室

2018年春闘学習決起集会

2月14日(水)18:30  
国労会館大会議室

告知板

# さあ春闘! 賃上げと雇用の安定を



2018年大阪春闘共闘委員会 大阪労連

▲▶天王寺での新春宣伝行動

大阪春闘共闘委員会と大阪労連は、1月4日から堺や豊中、富田林など府下各地で新春宣伝行動にとり組み、春闘勝利に向けて、労働組合の要求を訴え、力を合わせてたたかおうと呼びかけました。



安倍9条改憲  
労働法制改悪

# STOP!



12月21日と22日には無期転換ルール周知宣伝が市内3か所で行われた(写真はNTTテレパーク堂島前宣伝に参加した仲間達)

1月4日の天王寺での新春宣伝では、「8時間働けばフツーにくらせる職場と社会を」「憲法は変えるのではなく守りいかそう」「安倍「働き方改革」は労働者のためではなく財界の要望に添える働かせ方改悪」「9条加憲は戦争への道」「今すぐ最賃1000円、そして1500円に」「労契法18条・無期転換権を行使しよう」「維新府市政の横暴・都構想住民投票に反対を」「そのためにも労働組合に入り、労働組合をつくり、一緒にたたかおう」と呼びかけました。

18春闘では、労働者・国民のいのちと暮らしを踏みにじる安倍政権の暴走をこれ以上許さず、平和と憲法、民主主義を守る大きな国民の世論と運動を

ともにつくり上げていきます。要求を高く掲げ、安倍9条改憲NO!3000万人署名にも積極的にとりくみながら、安倍政権にすり寄り改悪の手助けをする維新政治を許さず、職場で地域で、「見える・聞こえる」春闘を展開しましょう。



大阪労連の川辺和宏議長は、1月10日の旗びらきで「安倍政権と維新政治の悪政を許さないたたかいに奮闘しよう」と呼びかけた

# 労働法を守って気持ちよく働ける会社へ



世界の中心は自分だと言わんばかりの会社や一部従業員の振る舞いに怒りを覚え、社内風土と労働環境を良くするために、働く労働者が立ち上がり、真実工業支部を結成し、化学一般に加盟しました。

真実工業は、電気架線を調査する際などに使用する断熱工具を製造販売している大阪市鶴見区にある会社です。この会社では、一方的な賃金カットや労働法無視、労働者の健康や権利の無視が行われてきました。

そのため、このような会社は許せないと、労働組合の必要性を感じ、9月頃から結成に向けて学習会を行い、11月27日に化学一般会館で結成大会を迎えました。

「職場の不安、不満を解決し、会社と真の信頼関係を築き、安定経営に協力できるような活気に満ちた、やりがいのある職場づくりをめざします」と決意しています。大会の翌週には、支部の第1回執行委員会を開催し、団体交渉に向けた話し合いも行われ、奮闘しています。大阪労連の仲間みなさんこれからもよろしくお願ひします。

**国労大阪会館を**  
研修・学習会などにご利用ください  
JR・天満駅 地下鉄・扇町駅 下車すぐ  
◆身障者用昇降機設置  
お申し込みは ☎06(6354)0661  
〒530-0034 大阪市北区錦町2-2

**天満でとどけ**

2018年の新しい年を迎え、ローマ法王が、長崎原爆の被害者の写真を1月1日に祝われるカトリック教会による「世界平和の日」に先立って配布するよう指示したというニュースが目にとまった▼写真には、亡くなった弟を背負った幼い少年の悲しみを、血がにじんだ唇を噛みしめる仕草に表れていると短い説明、裏には「戦争が生み出したもの」と書かれている▼ICANのノーベル平和賞授賞式やローマ法王と被爆者との謁見(えっけん)など、世界の人々が被爆者に注目し、その訴えに耳を傾けようとしている。日本でも禁止条約を批准する政府を実現していくために「ヒバクシヤ国際署名」をこの大阪でも大きく広げていくことが必要だ。(K)